

前橋工科大学 シラバス

開講学科	建築学科	実務家科目			
		—			
科目名	建築設計ワークショップ	標準対象年次	選択/必修	科目コード	
		2年次	選択	14101701	
担当教員	石川 恒夫、三田村 輝章、 堤 洋樹、遠野 未来 (全回、全教員出席のもと指導)	単位数	学期	曜日	時限
		2単位	前期	土曜日	集中
授業の教育目的・目標	目的:「つくり手」としての建築設計者にとって極めて重要な「ものをつくる喜び」の感性を育むこと。 目標:(1) 設計内容(イメージ)と実制作したモノ(実空間)の意匠的・構造的因果関係を理解する。 (2) 共同作業の進め方を習得する。 (3) 基本的な工具の使用方法を習得する。				
学科の学修・教育目標との関係	建築に関わる生活の豊かさ、人間の健康、地域社会、環境について考えた空間を創造することができる。				
キーワード	ワークショップ、設計、施工、図面表示、実制作、グループ作業、自然素材				
授業の概要	キャンパス内で、自然素材である土を用いたシェルターづくりを、グループ作業により行う。スケールや色彩など建築意匠的な感性を育む。建築材料の性質や構成の理解、構造的なセンスを喚起する。蓄熱性能や温熱環境など環境工学的理解を深める。共同作業の方法や重要性についての理解、工具類の基本的な使用技術の習得等を目指す。近年は版築制作を行っている。				
授業の計画	第1回:	課題出題、ガイダンス、関連講義、グループ分け			
	第2回:	予備的作業 型枠の扱い方			
	第3回:	予備的作業 工具の扱い方			
	第4-5回:	実制作作業1 基礎工事			
	第 回:				
	第6-7回:	実制作作業2 版築制作 1段目			
	第 回:				
	第8-9回:	実制作作業3 版築制作 2段目			
	第 回:				
	第10-11回:	実制作作業4 版築制作 3段目			
	第 回:				
	第12-13回:	実制作作業5 版築制作 4段目			
	第 回:				
	第14-15回:	実制作作業6 屋根の造作、片付け、総括			
第 回:					
受講条件・関連科目	受講条件: 上位学年・他学科履修となる受講者は不可。 学生傷害保険への加入(入学時に加入していない者は事務局にて手続きする)。 関連科目: 建築設計基礎Ⅰ・Ⅱ、建築構造、建築材料、バウビオロジーⅠ				
授業方法	初回に作業内容、関連講義を行い、2回目以降、実際に素材に触れ、制作を行う。 制作は休憩をはさんで9時半~18時(実質およそ4コマ/日)を予定。				
テキスト・参考書	参考書として、土建築およびDIYに関する書籍等に目を通しておくことを推奨する。				
成績評価	・期末試験( %) ・レポート(50%) ・その他(作業態度)(50%) ・小テスト( %)				
履修上の注意	・授業の日程等に変更がある場合があるので、掲示連絡に注意すること。 ・グループ作業を主体とするので、他のメンバーと協調することが重要である。 ・制作作業に相応しい服装等の準備が必要となる。 ・制作作業は危険をともなうので、教員の指示を守り、集中力の維持に努めること。				